

ティーンズ通信

2013年7~9月 NO.30

川口市立図書館発行

今年は平年よりも早く梅雨入りし、梅雨明けも早かったようです。雨はうっとうしいと思うときもありますが、農作物の生育や暮らしに欠かせない大切な水となります。

今回は夏を挟んでの号なので、水や雨、海、水生生物に関する本など、水っぽさや夏っぽさを感じられる本を、両面にわたってご紹介します。(θωθ)ノ♪♪

「雨の名前」

高橋順子/文 佐藤秀明/写真
小学館 Y451

日本には四季があるとよく言われます。その四季おりおりで降る雨にもまた色々な呼び名があります。春・夏・秋・冬それぞれの季節の雨を写真とともに紹介しています。俳句を作るときにも役に立つ1冊です。

「ひとしずくの水」

ウォルター・ウィック/著
あすなろ書房 Y435

雪や氷など、いろいろなかたちに姿を変える水の写真絵本。水の分子の動きや表面張力などについても触れており、これを読むと、水のこともっと知りたくなります。

「泣けない魚たち」

阿部夏丸/著
講談社ほか Y913

転校生のこうすけとさとるが、秘密の隠れ家を拠点にして、ひと夏を過ごす様子を描いた表題作など。長野・岐阜・愛知を流域とする矢作川を舞台にした少年たちの物語を3編収録。

ウォータースポーツ

「レガッタ!」1~2

濱野京子/著 講談社 Y913

高校でボート部に入った有里。トップになりたいと思って入部したものの、新歓行事に参加しなかったため他の部員よりも遅れをとっていた。ボートのボの字も知らなかった有里が、競技にのめりこみながら、次第に仲間との絆を強めていく姿を描く。

「ツバメ号とアマゾン号」上・下

(ランサム・サーガ 1)

アーサー・ランサム/著 岩波書店 Y933

ウォーカー家の4兄弟は、帆船ツバメ号を操り、湖に浮かぶ島へと旅立ちます。島でのテント生活、アマゾン号の海賊との対決、船長フリントとの決戦、宝探し……子どもたちが体験する夏の大冒険に、ハラハラ・ドキドキさせられます。

「ウォーターボーイズ」

矢口史靖/著 角川書店 Y913

廃部寸前の水泳部に新しい顧問がやってきた。若くてきれいな先生を目当てに部員が増えたと思ったのも束の間、彼女が本当に教えたかったのがシンクロだとわかり……。

川越高校をモデルとした、シンクロボーイズの青春物語。

「DIVE!!」1~4

森 絵都/著
講談社ほか Y913

知季たちが所属するミズキダイビングクラブに新しいコーチが着任し、オリンピックを目指すことに。飛込みという競技に魅せられた少年たちの熱い戦いが始まる。

「シャーロット・ドイルの告白」

アヴィ/著 偕成社ほか Y933

13歳のシャーロットは19世紀アメリカの上流階級の女の子。陰謀に巻き込まれ、荒くれ船員だらけの怪しい船に2か月間も乗船することに。信頼できるのは船長だけと思っていたのに、事態は一転する。

シャーロットの勇気、正義感ある行動に思わず引き込まれていく冒険物語。

「フラッシュ」

カール・ハイアセン/著
理論社 Y933

舞台はフロリダ。海ガメも産卵に訪れる美しいビーチ。その海にカジノ船が汚水を流していることを知ったノアとアビーの父親は、なんと、その船を沈めてしまう。捕まった父の汚名を是らすため、カジノの元従業員らとともに、兄妹が奮闘する冒険活劇。

「船で働く人たち」 山下久猛/著

「港で働く人たち」 大浦佳代/著

(しごと場見学!) ペリかん社 Y366

海のない埼玉県に住んでいるとはいえ、海に行ったことがないという人は少ないのではないのでしょうか。

では「海」と「港」に関する仕事にはどんなものがあるのか知っていますか？

ぱっと思いつくものから、全然聞いたこともないものまで、色々載っています。

「ともだちは海のものにおい」

工藤直子/著 理論社 Y913

ある日、いかたとくじらが、海で出会いました。お互いコドクが好きでしたが、出会ってみると、たまには誰かと一緒に良いものだ、と気づきました。一緒にお茶をしたり、趣味の話をしたり、ただただのんびりしたり。

いかやとくじらと一緒に海を漂いたくなるお話です。

「海と親しもう」

伊藤勝敏/著
岩波ジュニア新書 Y481

砂浜や干潟、海の中に住む生き物たちを知ってから、海に行ってみよう！

まずは潮の満ち引きについて。それから、触ったり近づいたりすると危険な生き物についてもね。

「ずかんプランクトン」

清水洋美/編著 技術評論社 Y468

水の中で生きている『プランクトン』。どんなもの思いつくか？

ひとくちにプランクトンと言っても、種類や色、形などはさまざま。ミドリムシやミジンコ、「流水の天使」と言われるクリオネなど、たくさんプランクトンが紹介されています。

「老人と海」

ヘミングウェイ/著 新潮社ほか Y933

老漁師サンチャゴは、唯一の連れであった少年と離れ、ひとりで漁に出ている。長い間不漁が続いていたが、ようやく大きなマグロがかかり、死闘を繰り広げる。その生死をかけた闘いに、サンチャゴは精も根もつきはてるのであった。

* 図書館からの大事なお知らせ *

2013年7月から、借りている本などを15日以上延滞していると…

- ① 本などの新たな貸出
(すでに確保されているものでも！)
- ② 新たな予約の受付
- ③ 借りている本などの延長 (再貸出)

が、できなくなりました。

借りた時、返す前、よく確認をしてください！！
図書館の本やCDなどは、期限を守って、大切に使いましょう。借りたものが見つからないときは図書館の人に相談してくださいね。

図書館でパスワードの発行をしてもらおうと、ネットや携帯から確認などができますよ。